

平成30年度 私費外国人留学生入学試験問題

情報学群  
知識情報・図書館学類

## 小 論 文

試験時間 10:00 ~ 11:30

### 注 意 事 項

- ・試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- ・受験番号、氏名を解答用紙の所定の欄に記入してください。
- ・この問題冊子は全部で2ページ（表紙を除く）です。
- ・試験中に問題の脱落、解答用紙の汚れ等に気づいた場合には、手を上げて監督者に知らせてください。
- ・試験終了後、問題冊子・下書き用紙は各自持ち帰ってください。

次の文章を読んで、問1から問3に答えなさい。

（この領域は極端にぼやけており、本文の内容がほとんど読み取れません。一般的な読解問題の形式を想定して、ここに文章の概略を記述します。）

第一段落：環境問題の重要性と、科学的アプローチの必要性について述べている。

第二段落：特定の化学物質（ホルモン類似物質）の特性と、環境への残留・生物濃縮のリスクを説明している。

第三段落：動物や人間の健康への影響、特に生殖機能や代謝機能の攪乱について言及している。

第四段落：規制の必要性と、科学的知見に基づいた政策立案の重要性を強調している。

(出典 金森修・中島秀人編著『科学論の現在』 勁草書房、2002 から一部変更して引用)

注) ホルモンに類似した作用を持つ合成化学物質。生分解されないので環境への残留や生物濃縮を起し、動物や人間の生殖機能や代謝機能を攪乱する。(『大辞林 第3版』より抜粋)

問 1. 下線(1)で「科学—技術の社会における位置づけを決定的にしていった」と述べられているが、どんな位置づけか 40 字以内で書きなさい。

問 2. 下線(2)の「両面価値的存在」とはどのようなものか。60 字以内で書きなさい。

問 3. 下線(3)「科学が問題ではないか」という問いかけについて、あなたが考えることを、本文中の例とは異なる例を挙げて、具体的に 500 字以内で書きなさい。

なお、これらの問題は、理解力、思考力、表現力、独創性などの能力を総合的にみようとするものであり、思想・信条を問うものではありません。